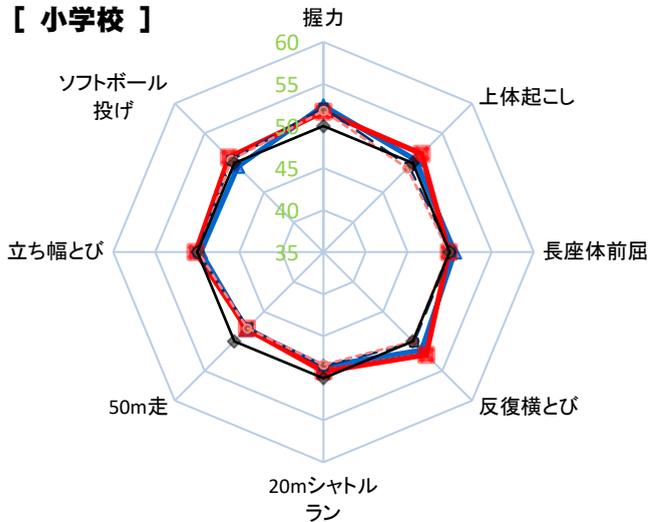


■ 釧路市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校26校・児童数1103名、中学校15校・生徒数994名)

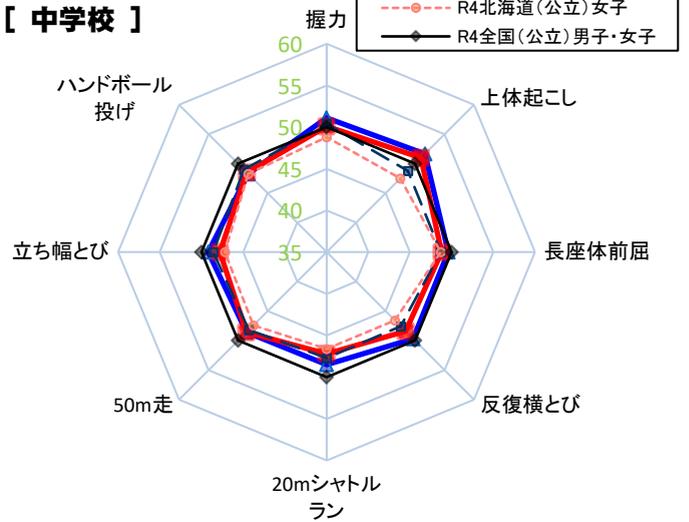
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

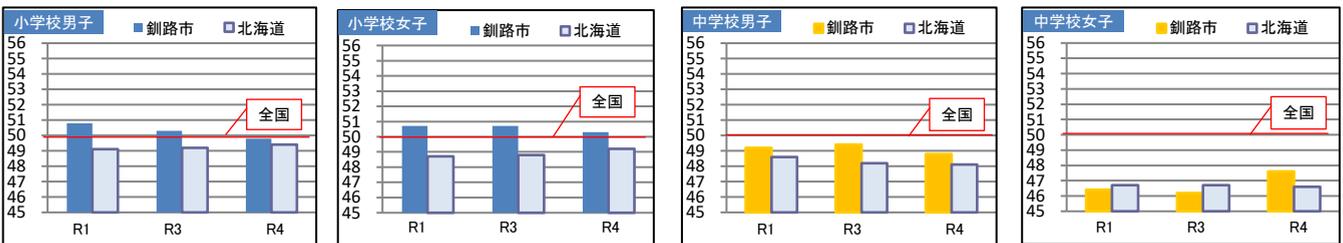
【小学校】



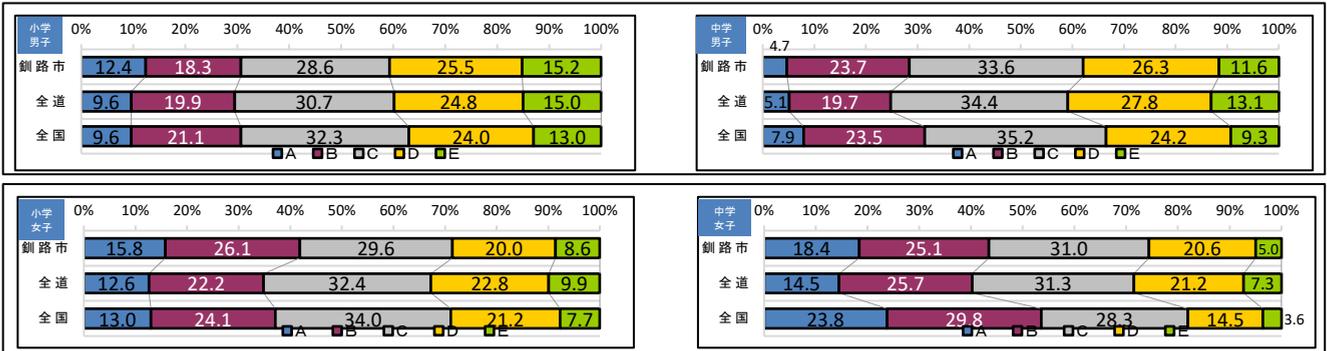
【中学校】



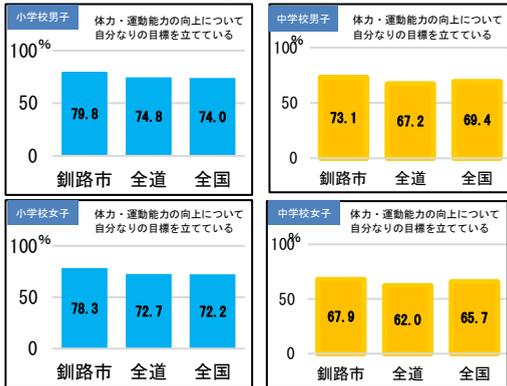
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



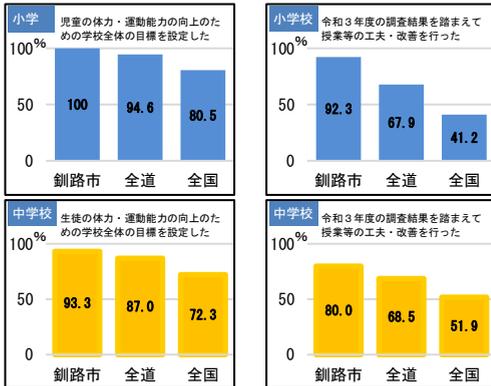
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
体力・運動能力の向上のための学校全体の目標を設定し、調査結果を踏まえた授業等の工夫・改善を行うとともに、児童も目標を設定し取り組むことで体力・運動能力の維持につながっていると考えられる。

<中学校>
体力・運動能力の向上のための学校全体の目標を設定し、調査結果を踏まえた授業等の工夫・改善を行うとともに、生徒も目標を設定し取り組むことで体力・運動能力の維持につながっていると考えられる。

【釧路市の体力向上策】

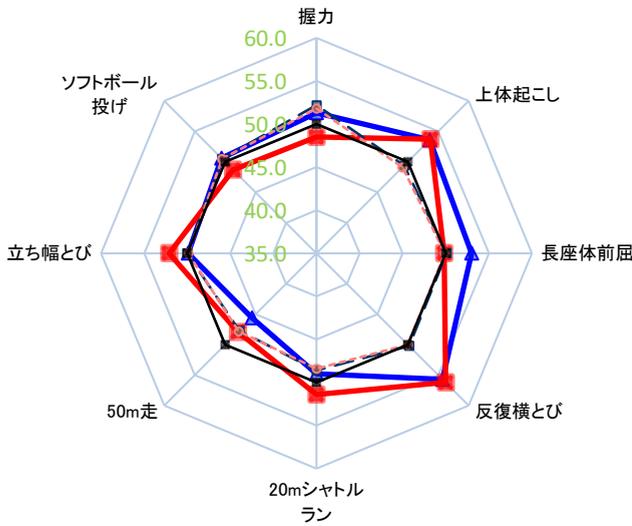
- ◎ 児童生徒の記録を経年比較できる個人票を作成し、各学校で活用できるように配付
- ◎ 北海道教育大学と連携した、体育・保健体育科の実践的指導力の向上に資する研修講座の実施
- ◎ 学校訪問等を通じ、体力向上に係る実技研修や授業参観などを実施

■ 釧路町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校5校・児童数122名、中学校4校・生徒数131名)

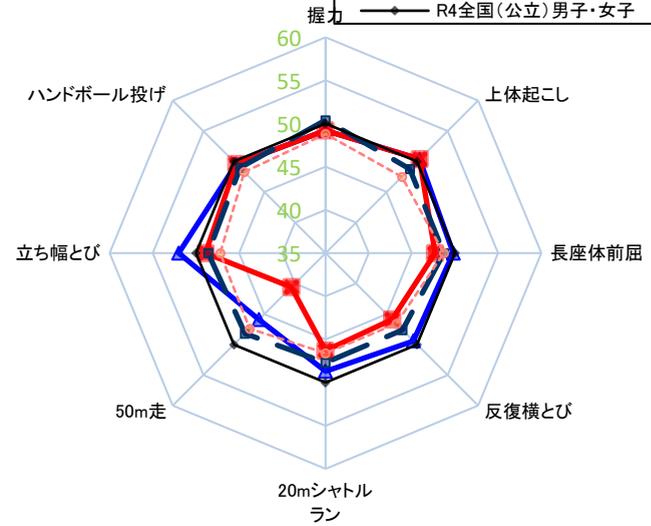
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

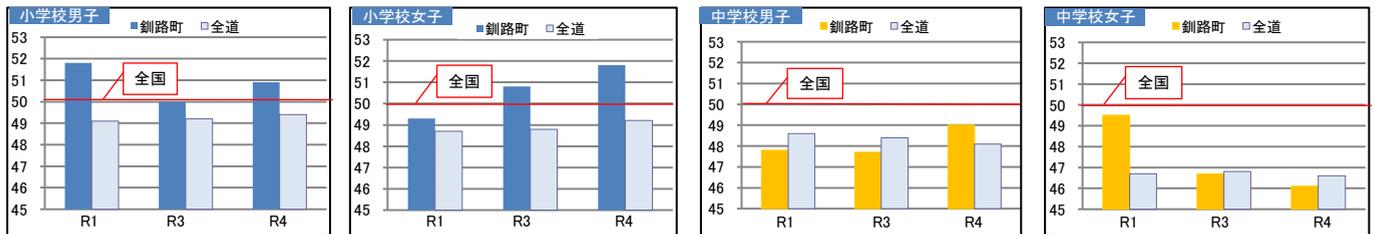
【小学校】



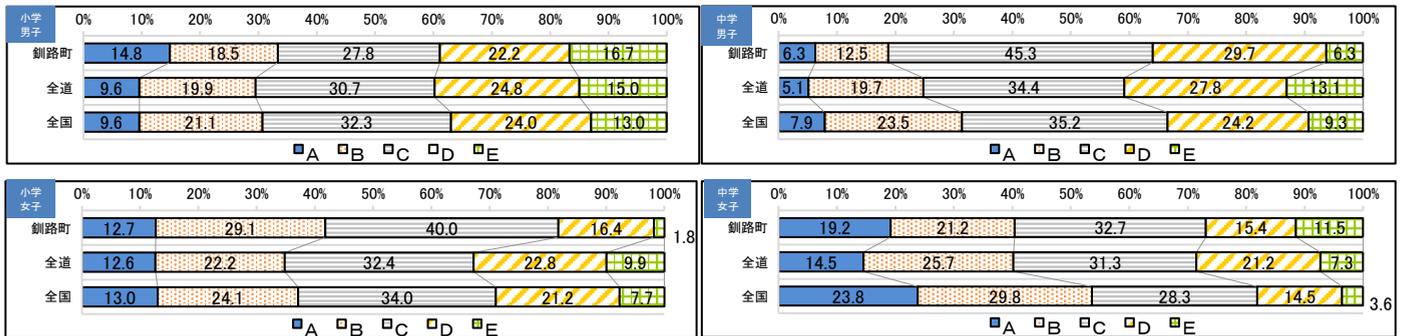
【中学校】



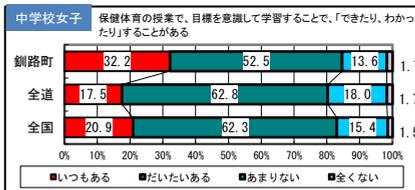
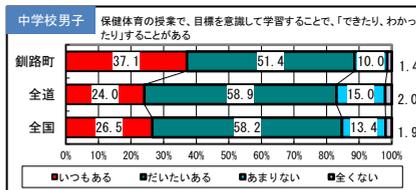
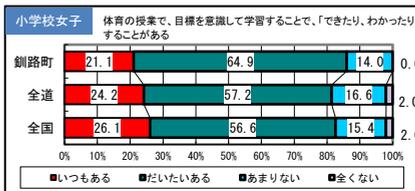
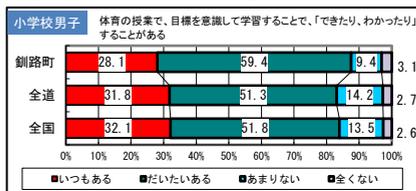
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



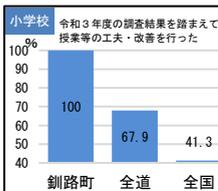
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
 これまでの調査結果を踏まえて授業等の工夫・改善を行ったことにより、男女ともに、体育の授業で、目標を意識した学習で「できたり、わかったり」することがあると考える児童が全国を上回るとともに、体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

＜中学校＞
 これまでの調査結果を踏まえて授業等の工夫・改善を行ったことにより、男女ともに、保健体育の授業で、目標を意識した学習で「できたり、わかったり」することがあると考える生徒が全国を上回るとともに、男子で体力合計点総合評価のE層が減少したと考えられる。

【釧路町の体力向上策】

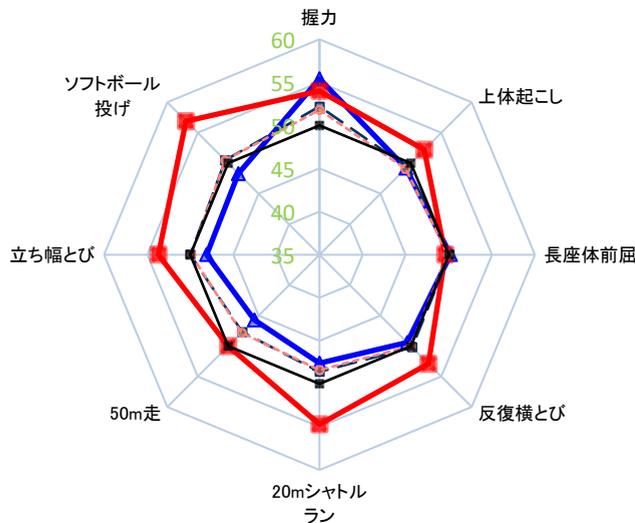
- ◎ 数値等による客観的な分析に基づく「学校体力向上計画」の作成と継続的な体力向上の取組
- ◎ 「体育専科教員活用事業」を活用した教員の指導力向上に向けた研修会の実施
- ◎ 各学校における、生活・運動習慣の改善に向けた家庭との連携を図った生活リズムチェックシートの活用
- ◎ 小学校における放課後の遊び場の保障や少年団活動に対する支援等、町教育委員会スポーツ係による体力向上の取組

厚岸町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校3校・児童数71名、中学校3校・生徒数50名)

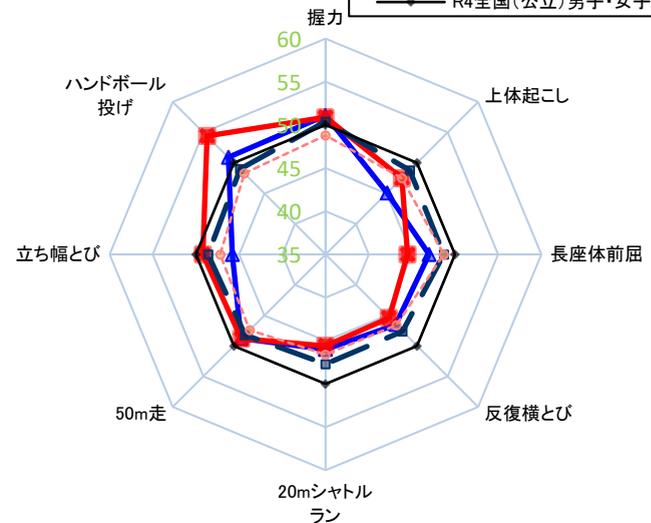
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

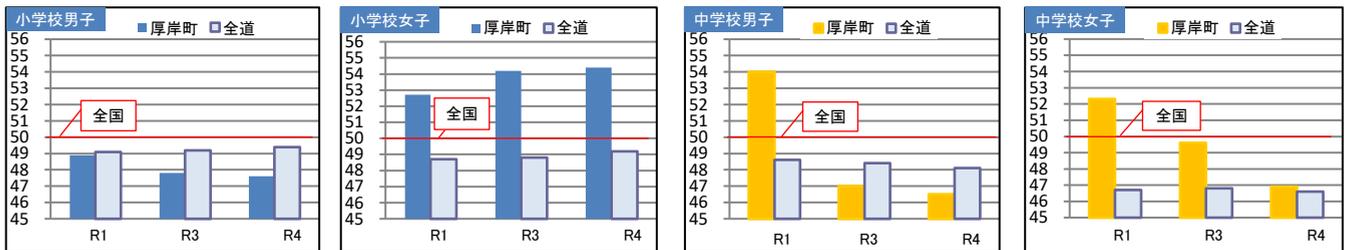
【小学校】



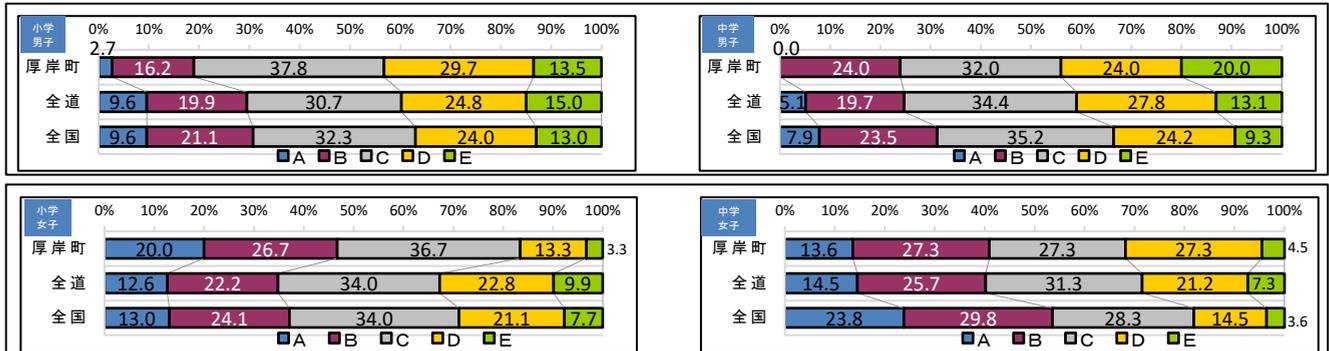
【中学校】



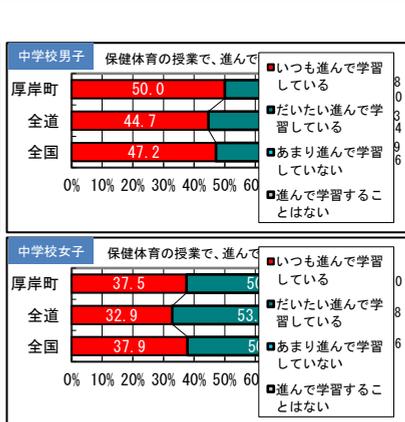
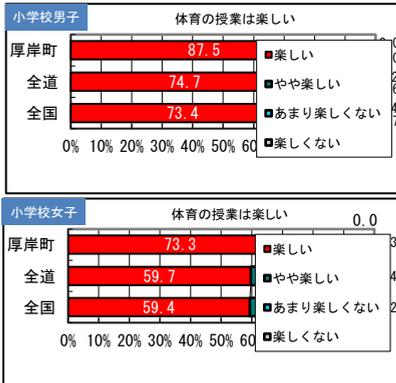
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



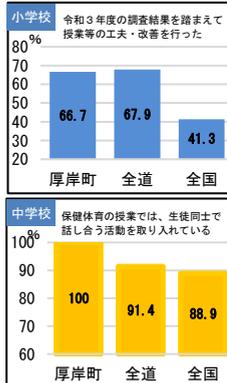
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
 これまでの調査結果を踏まえて授業等の工夫・改善を行ったことにより、体育の授業は楽しいと感じる児童の割合が増加し、男子では一部の実技で、女子では全ての実技で全国を上回ったと考える。

<中学校>
 保健体育の授業では、生徒同士で話し合う活動を取り入れたことにより、保健体育の授業では、いつも進んで学習に参加していると感じる生徒が増加し、男女ともに一部の実技で全国を上回ったと考える。

【厚岸町の体力向上策】

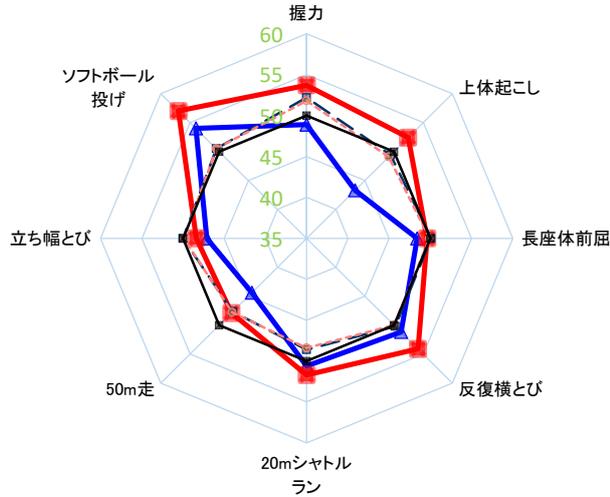
- ◎運動量と子ども同士の学び合いを観点とした授業改善
- ◎体力の向上や運動意欲の向上を図る校内の環境整備
- ◎学校と家庭が一体となった体力向上・生活習慣の改善の取組及び関係機関と連携した体力向上の取組

■浜中町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校4校・児童数35名、中学校4校・生徒数37名)

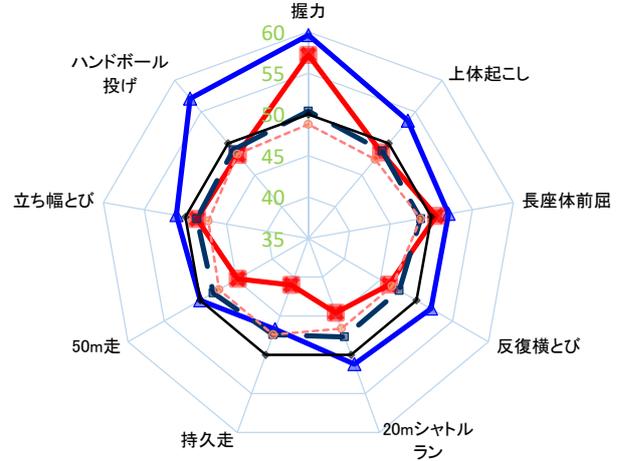
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

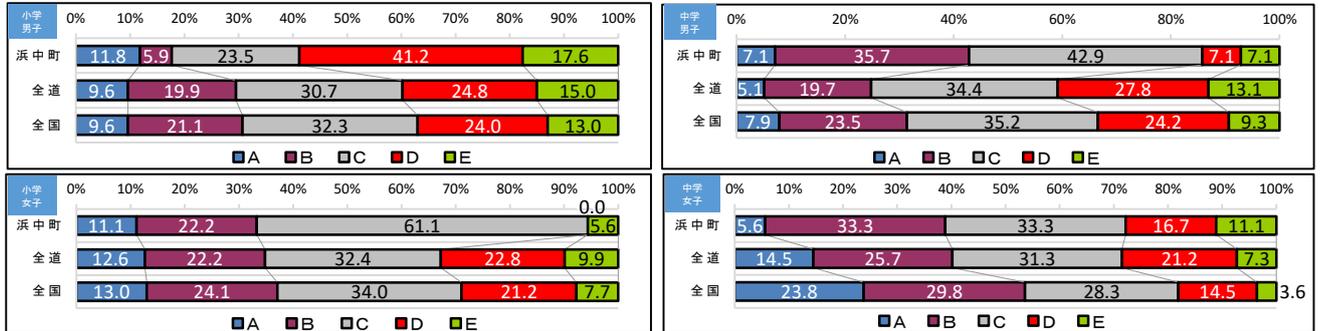
【小学校】



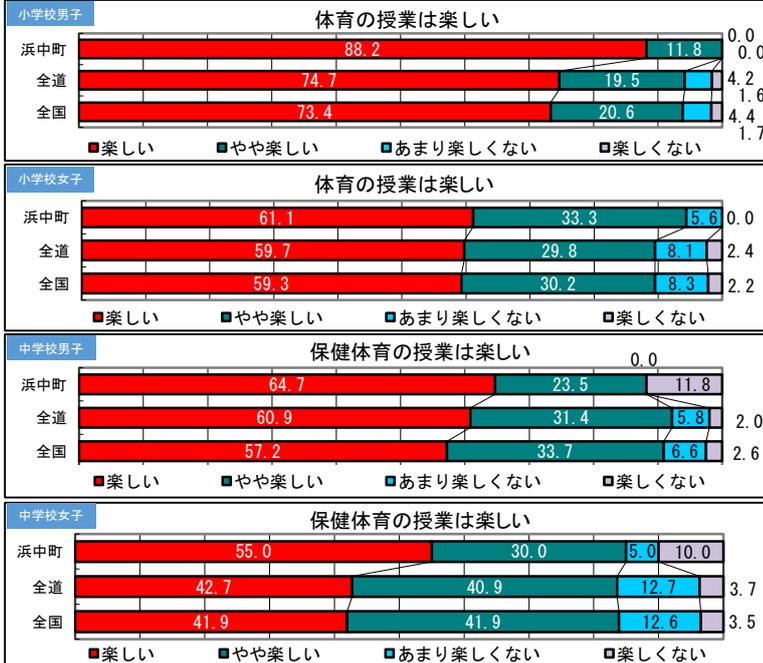
【中学校】



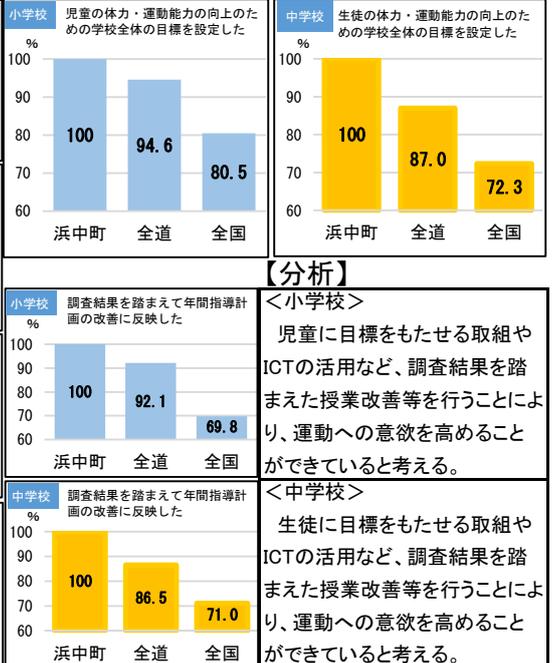
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

児童に目標をもたせる取組やICTの活用など、調査結果を踏まえた授業改善等を行うことにより、運動への意欲を高めることができていると考える。

生徒に目標をもたせる取組やICTの活用など、調査結果を踏まえた授業改善等を行うことにより、運動への意欲を高めることができていると考える。

【浜中町の体力向上策】

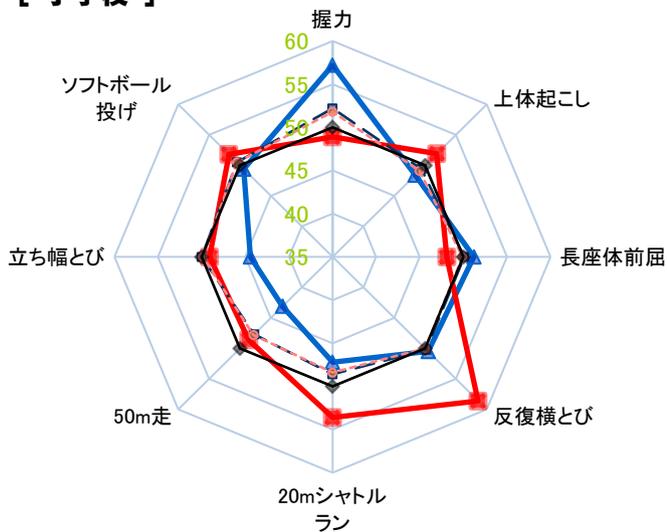
- ◎ 浜中町統一様式の「体力向上推進計画」に基づいた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果及び浜中町新体力テストの結果を踏まえた「体力向上推進計画」修正プランの策定
- ◎ 家庭や地域と連携を図った運動機会を確保する取組の充実

■ 標茶町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校6校・児童数55名、中学校4校・生徒数53名)

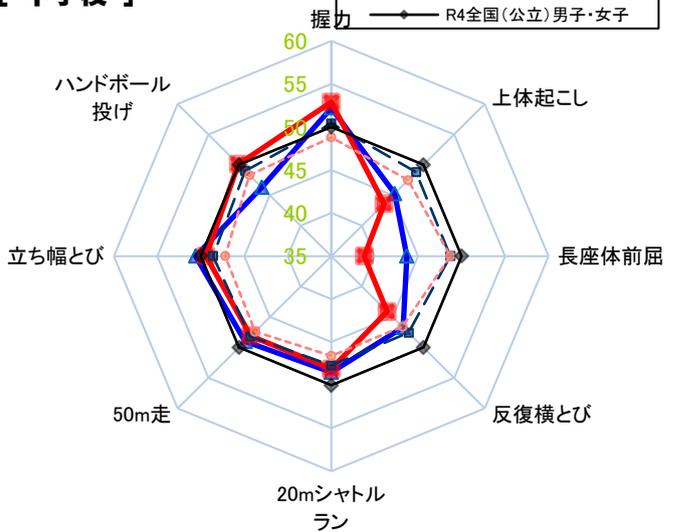
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

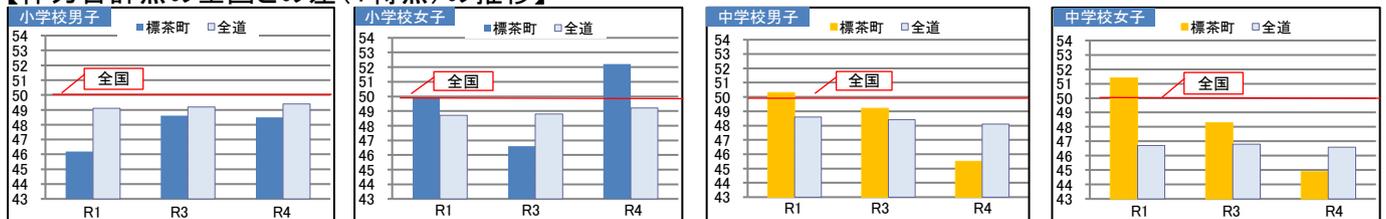
【小学校】



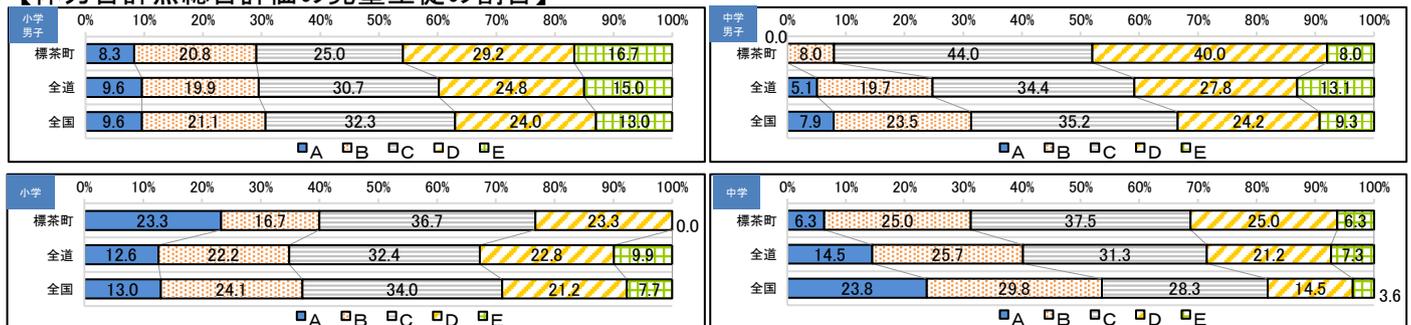
【中学校】



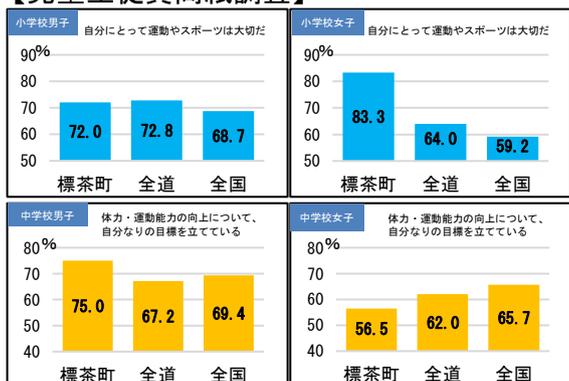
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



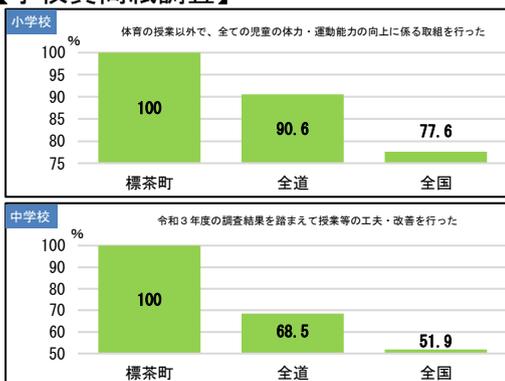
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>
 体育の授業以外で、全ての児童の体力・運動能力の向上に係る取組を充実させたことにより、男女ともに、自分にとって運動やスポーツは大切だと考える児童が増加するとともに、体力合計点が高くなってきたと考えられる。

<中学校>
 令和3年度の調査結果を踏まえて授業等の工夫・改善を行ったことにより、男子で体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てている生徒が増加するとともに、体力合計点総合評価のE層が減少したと考えられる。

【標茶町の体力向上策】

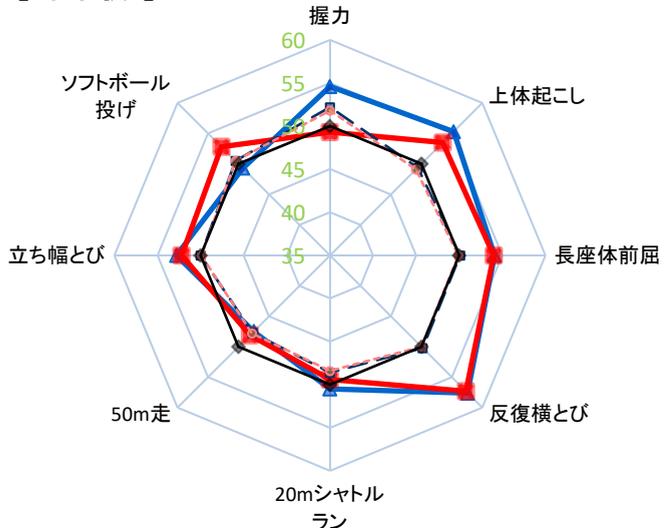
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を踏まえた体力向上プランの作成及び年間指導計画の評価・改善
- ◎ 体育エキスパート教員を活用した、体育・保健体育の授業改善及び授業以外の体力向上に関する取組の推進

■ 弟子屈町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校4校・児童数38名、中学校2校・生徒数58名)

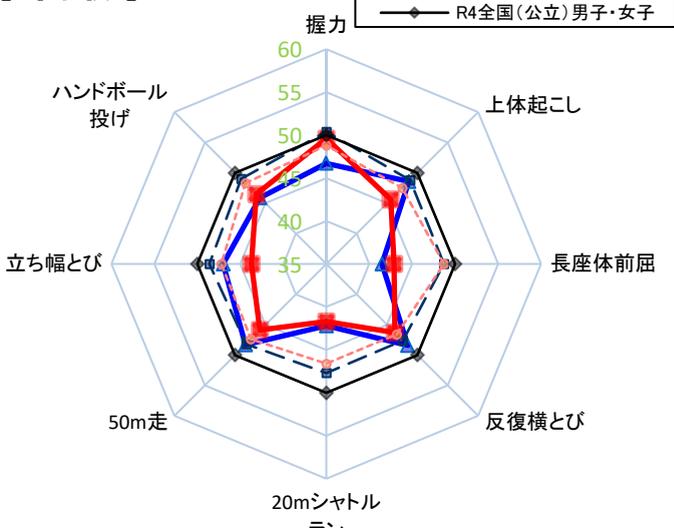
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

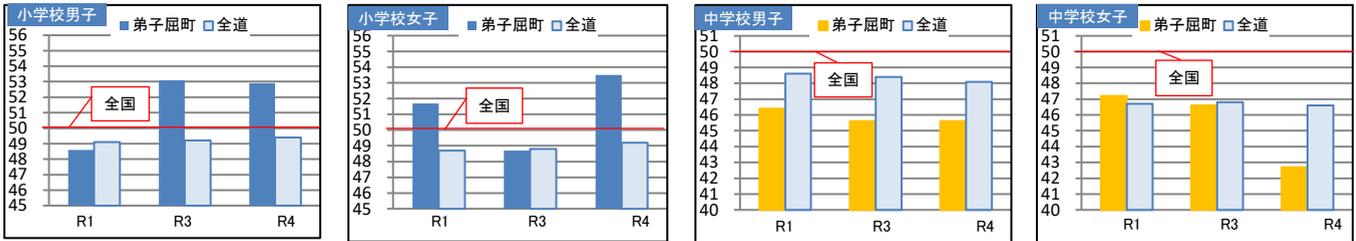
【小学校】



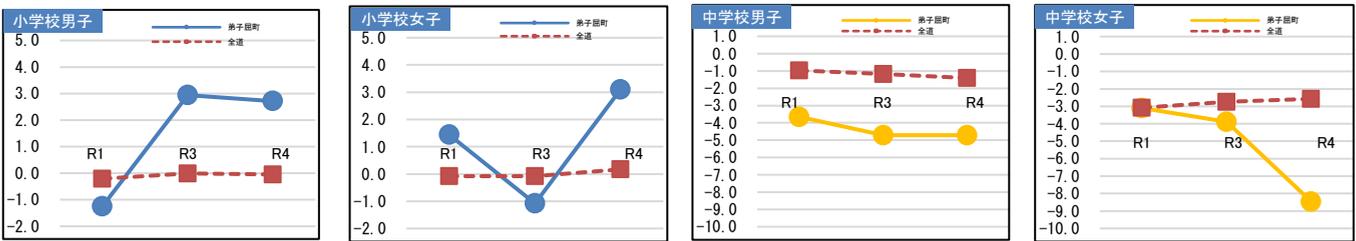
【中学校】



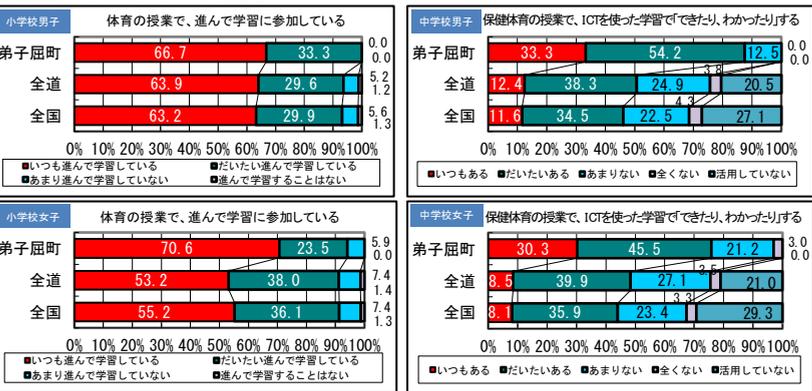
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

＜小学校＞
これまでの調査結果を踏まえて授業等の工夫・改善を行ったことにより、体育の授業では、進んで学習に参加していると回答した児童が増加し、体力合計点も高くなってきたと考えられる。

＜中学校＞
体育の指導で、授業中、ICTを活用して以前撮影した動きと比較させたことにより、保健体育の授業でICTを使った学習で「できたり、わかったり」することがいつもあると回答した生徒が増加したと考えられる。

【弟子屈町の体力向上策】

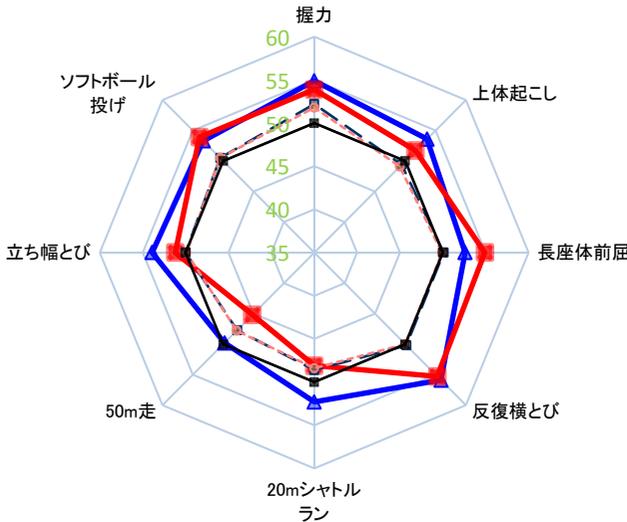
- ◎ 体育・保健体育授業の充実や体育の授業以外で運動に親しむ環境づくり
- ◎ 調査結果の分析に基づくPDCAサイクルの確立と検証
- ◎ 家庭や社会教育と連携を図った運動やスポーツをする機会の提供

■ 鶴居村内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校3校・児童数17名、中学校2校・生徒数26名)

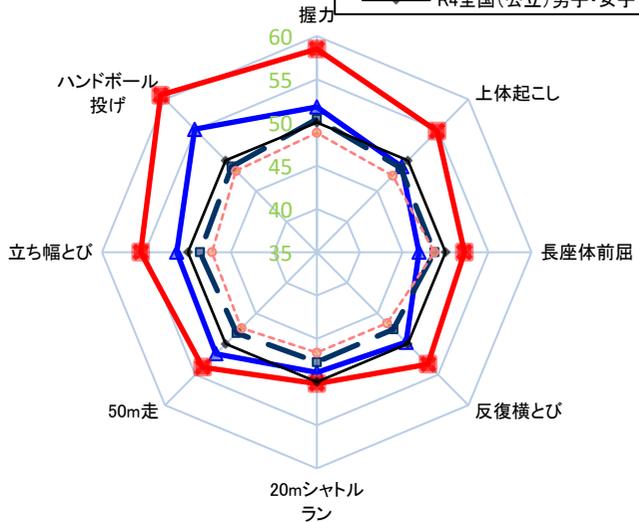
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

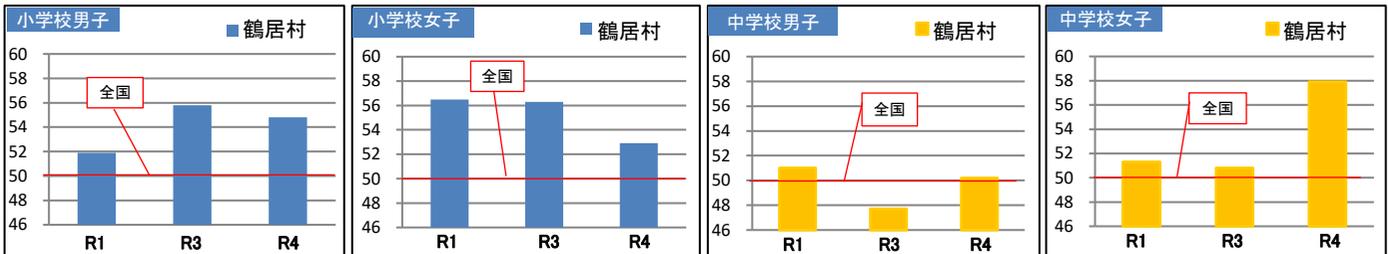
【小学校】



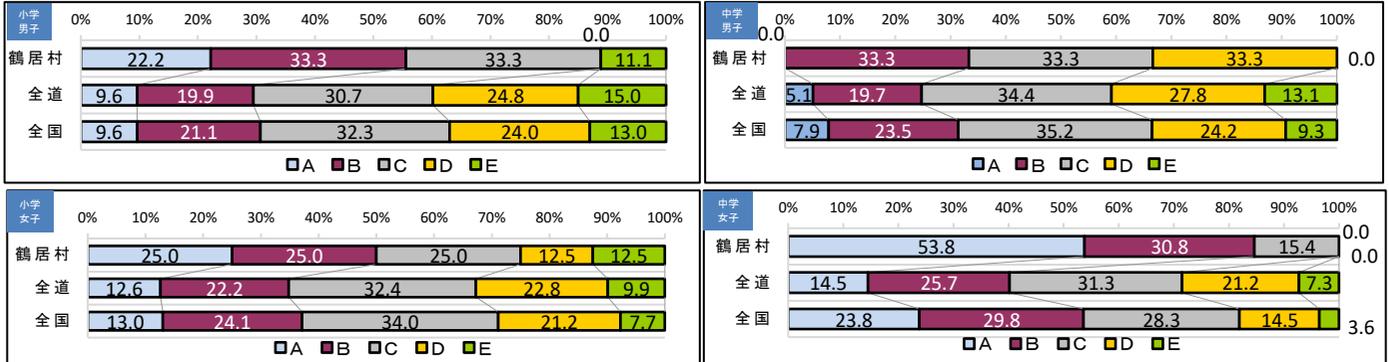
【中学校】



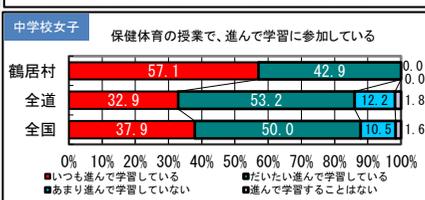
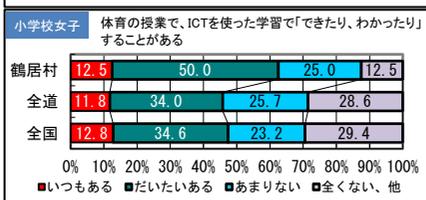
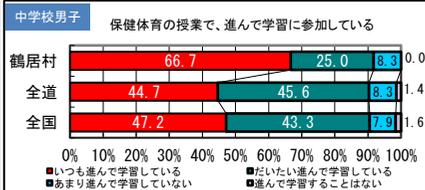
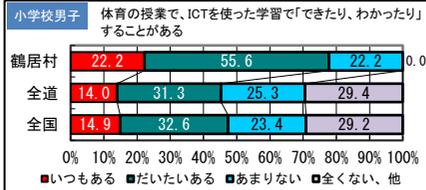
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



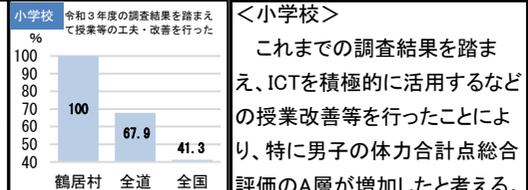
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】 【分析】



＜小学校＞
これまでの調査結果を踏まえ、ICTを積極的に活用するなどの授業改善等を行ったことにより、特に男子の体力合計点総合評価のA層が増加したと考える。

＜中学校＞
これまでの調査結果を踏まえた授業改善等を行ったことにより、生徒自身が授業に積極的に取り組むようになり、特に、女子の体力合計点総合評価のA層が大きく増加したと考える。

【鶴居村の体力向上策】

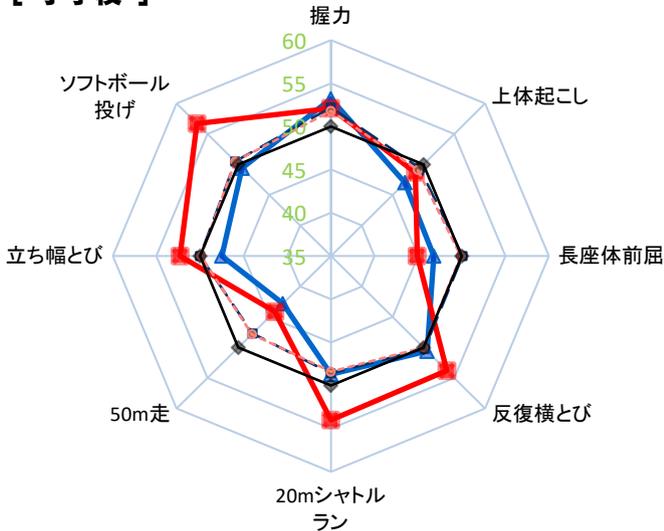
- ◎学校における体力・運動能力の向上及び運動習慣の確立に向けたPDCAサイクルの改善及びICTの活用
- ◎教職員の資質及び児童生徒の体力向上に係る取組の充実に向けた鶴居村教育研究所との連携体制の確立
- ◎家庭における児童生徒の運動習慣確立に向けた学校と家庭が一体となった取組の充実

■ 白糠町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校3校・児童数44名、中学校3校・生徒数48名)

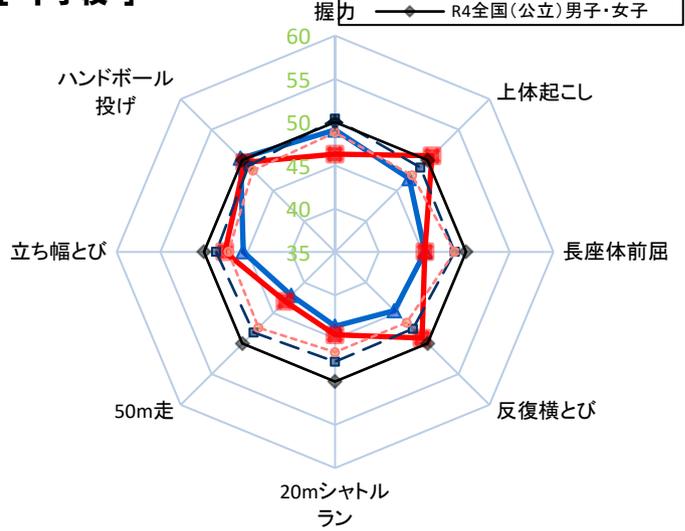
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

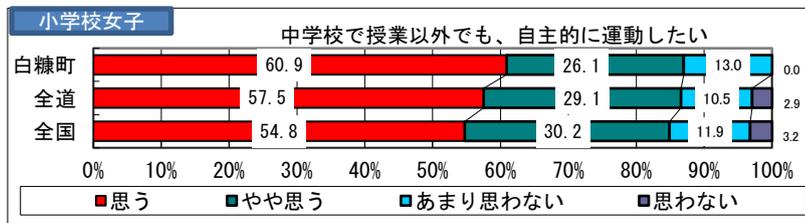
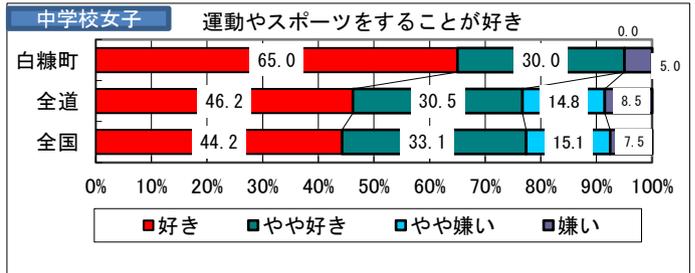
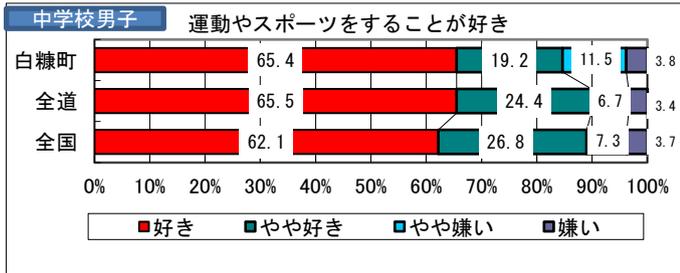
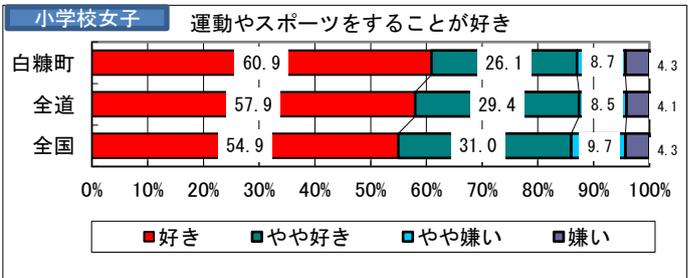
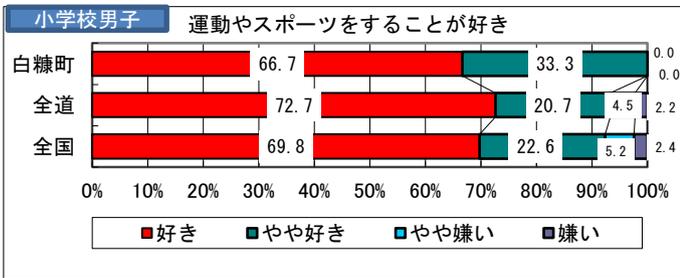
【小学校】



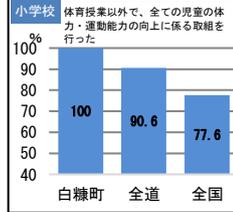
【中学校】



【児童生徒質問紙】

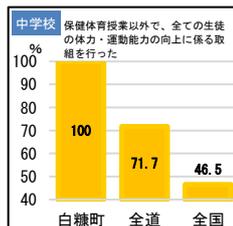
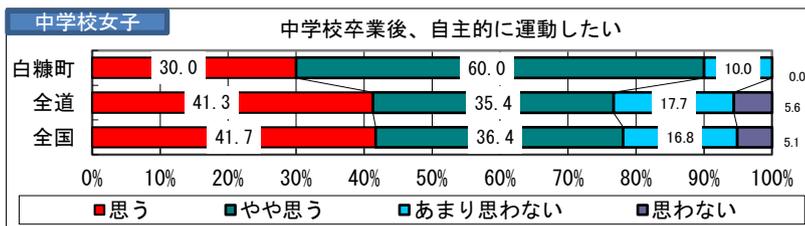


【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
体育授業以外で、全ての児童の体力・運動能力の向上に係る取組を行ったことにより、男女ともに運動やスポーツをすることが好き、やや好きと回答した児童の割合が全国を上回るとともに、女子では自主的な運動への意欲が高まったと考えられる。



＜中学校＞
保健体育授業以外で、全ての生徒の体力・運動能力の向上に係る取組を行ったことにより、男女ともに運動やスポーツをすることが好きと回答した生徒の割合が全国を上回るとともに、女子では自主的な運動への意欲が高まったと考えられる。

【白糠町の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査等の結果を踏まえた学校全体の体力向上の取組の推進
- ◎ 義務教育9年間を通した指導計画に基づく系統的な指導の充実